

A 210mm

B 210mm

# 体験民泊スタート Q&A

**Q.1 農家・漁家  
じゃなくても  
登録できるとね~?**

**A.1  
できます!**

農家・漁家でなくとも、「農業漁業に通じる体験や、田舎ならではの暮らしの体験」を提供できればOKです! 趣味の家庭菜園や魚釣り、郷土料理づくりやものづくりなども立派な体験です。



**Q.2 別宅や  
離れなどでも  
登録可能?**



**A.2  
可能です**

平成31年3月より、普段は住んでいない別宅や離れなども登録が可能になりました。ただし、お客様がいらっしゃる際は、同じ建物と一緒に宿泊できることが条件です。くわしくは、個別にご相談ください。

**Q.3 食事づくりが  
心配なんだけど…?**



**A.3  
近隣民泊で  
協力もOK**

民泊は旅館やホテルとは違い、一般家庭での交流が目的なので、素朴な家庭料理が喜ばれます。近隣の民泊家庭と協力して、BBQや押し寿司づくり体験などを一緒に行うことも可能です。



**Q.4 まだ小さい子どもが  
いるから難しい…?**



**A.4  
子どもが  
架け橋に!**

実際に小さなお子さんがいる民泊家庭では、子どもがきっかけで会話が弾んだり、中学生・高校生が進んで遊んでくれたりと、楽しい時間を過ごせているようです。また、民泊側の子どもたちにとっても、貴重な経験になるはずです!

**Q.5 家族の理解が  
得られないかも…?**

**A.5  
ご説明に  
うかがいます!**

民泊は、家庭のみなさんが受け入れに納得し、一緒に協力しながら、楽しみながら、でなければ続きません。わからないことや不安な点は、実際に事務局スタッフがうかがってご説明をさせていただきますので、まずはご相談ください。

## お問い合わせ

**山と海の郷さいかい事務局  
☎0959-33-2525**

857-2222 西海市西海町中浦北郷887-1

まずは  
お気軽に  
お電話ください!

直接うかがって  
くわしいご説明を  
させていただきます!



いっしょに

# 体験民泊

みん  
ぱく



西海の暮らし  
子どもたちの  
感動や学びに!



あったかい  
交流が一生の  
思い出に!

## はじめてみませんか?

登録手続きは  
無料サポート  
いたします!

西海市の  
各種補助金が  
使えます!

楽しみや  
やりがい  
プラス 収入も!

# 体験民泊 はじめませんか？

現在西海市では、約40軒の家庭が体験民泊に登録し、修学旅行や、一般のお客さまの受け入れを行なっています！みなさんも、空いたお部屋を使って、家業や趣味・特技をいかしながら、一緒に体験民泊をはじめてみませんか？

そもそも

## 体験民泊って、なに？



- 「体験民泊」とは正式名称を「農林漁業体験民宿」といって、「旅館業」という法律にのっとった「簡易宿所」として、法的に認められた宿のことをいいます。
- 平成17年に農林水産省が、「都市と農村の交流を促進する」ことを目的として、「交流や体験を提供する、農林漁家・農林漁村の家庭」に関しては、一般的な民家であっても簡易宿所として営業できるよう、規制緩和を行いました。それが「農林漁業体験民宿」です。

## なぜ、西海市で体験民泊を推進しているの？

- 現在西海市は、著しい人口減少や高齢化による、まちの活気や賑わいの減衰が課題です。
- しかし、西海市には豊かな自然と、その自然と共に生きる昔ながらの暮らしの知恵という“宝物”が、今なお息づいています！その宝物を守りながら、少しでも多くの人に西海に足を運んでもらおう、西海の魅力を知ってもらおう！と始まったのが、西海市の体験民泊であり、今では市全体で、民泊事業を推進しています。

### 体験民泊事業の目的



1. 交流人口・関係人口の増加  
西海に来てもらおうで！西海のファンば増やそうで！
2. 楽しみ・生きがい・やりがいの創出  
大変けど楽しかし、喜んでくれたら嬉しかばい！
3. 西海市への愛着・誇りを育む、まちづくり  
やっぱり西海はよかとこばい！みんなで盛り上げよう！
4. 失われゆく暮らしの知恵を子どもたちへ  
農業・漁業、火起こしや料理…生きる知恵を伝えたい！

## 修学旅行の民泊 利用が増えています！



西海市では2016年から本格的に体験民泊事業を推進し、新規登録民泊を増やすことや、一般客・修学旅行客を誘致するための広報・営業活動などを行なってきました。

### 修学旅行の受け入れ

- 2018年  
国内修学旅行 1件（西海市単独で初受入）
- 2019年  
国内修学旅行 4件 / 海外修学旅行4件
- 2020年（予定）  
国内修学旅行 10件 + 中国・台湾など

2020年は受け入れ数が増加するため、体験民泊を始めてくださる方を募集しています！

### 受け入れの様子



西海橋の下で、大興奮のアラカブ釣り！ リースづくり・木工など、ものづくり体験も◎

## 登録の手順・費用

- 登録時は、まず事務局スタッフがご説明にうかがい、市・県・消防署・保健所などへ申請・登録が必要な書類の作成や提出をすべてサポートします。

項目	かかる費用	補助費用・内容
登録手続きの代行	無料	市の委託費により登録手続きを補助・代行
消防設備の購入（煙探知機・消火器等）	購入物による	25,000円まで市が全額補助
保健所への申請・登録料	22,000円	半額の11,000円を市が補助

## 体験民泊の収入

- 修学旅行の場合、旅行業者および事務局の手数料、各種保険料を差し引いて  
**受け入れ一名あたり6,000円（+税）**  
の宿泊料をお支払いしています。

さらに！  
民泊スタートをサポートしてくれるさまざまな制度

### 試泊制度

体験民泊がどのようなものか他市の民泊を見学・体験できます。  
費用は市の委託費で負担します。

### モニター泊制度

民泊登録後に、実践練習としてモニター客を受け入れることが可能。  
宿泊費は市の委託費で負担します。

## 体験民泊をはじめた家庭の体験談

### 孫が来たようで家も明るく、夫婦の会話も増えました

2019年1月に、民泊に御縁を頂きました。二人暮らし、70歳を過ぎ退職したばかり、勤めにも出なくてよい。気分もなんなく、張りが無くなっていました。そんななか民泊のお客様が来て、夫婦二人の気持ちが一つに。掃除は、食事は、体験は～、と会話を増えました。孫が来たようで家中も明るく、活気ある話し声にこちらも若さをもらいます。二人の口角も上がり、喜んでもらえるようにと一生懸命になります。第二の人生、利他の気持ちで、これからも頑張る気持ち一杯です。



(西彼地区 / さつきの宿)

### 地域全体で受け入れを楽しめました！

私達は移住者で、畠もないし、漁師でもないので、最初は「体験させてあげられるかな」と不安でしたが、近くの農家さんがみかん狩り体験をさせてくれたり、漁師さんがウニ割体験させてくれたりと地域全体で取り組むことができ、結果学生さんたちも色んな方と交流できたことを喜んでくれました。地域の方も「若い子たちと話しながら活動するのは楽しい」と仰ってくださいって、とてもよかったです。



(西彼地区 / 3rd home 海宿 -Misola-)

### どんな年齢・国籍のお客様とも楽しい時間を

民泊を始めて良かったと思うことは沢山ありますが、自分たちが学んできたこと（家庭菜園、自然の中を散歩、クッキング、音楽、ヨガ等）をフルに活用しながら、お客様との時間を過ごせることです。お客様がどのような年代、国籍であろうと、前もってあまり考えること無しに、お客様と出会うことからはじまり、何をして一緒に遊んだらお互いが楽しくて有益になるのかを第一に一緒に過ごせるのは、とても創造的です。



### 思い出の豆腐づくり

子供達と豆腐作りをしたときのこと。みんなで「こんなにおいしい豆腐食べた事ない！」と言っていて私も感動し、民泊してよかったな～と思いました。

(西海地区 / 山川家)

### 帰る時は我が子を見送る気持ちに…

子どもたちには、「知らない人の家庭に泊まるのでドキドキします」と素直に言ってくる子もいます。私達もちょっとドキドキ。一緒にご飯を食べて、お話しして。短い時間ですが、子どもたちが帰る時は、我が子や孫を見送る気分になります。普段できない若い青少年たちとの出会いが楽しいです。

(大瀬戸地区 / 海辺の宿 童心)

